

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和6年度 夏

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
〈金沢地域〉					
金沢	いしかわ赤レンガミュージアム 石川県立歴史博物館	令和6年度夏季特別展 「知の大冒険 —東洋文庫 名品の煌めき—」	令和6年7月19日(金) ～9月1日(日) 9:00～17:00 (入場は16:30まで)	約100万冊の蔵書を誇る東洋文庫の全面協力の下、日本屈指のコレクションを通して、アジアを中心とした東洋の歴史や文化を紹介します。マルコ・ポーロの『東方見聞録』、『アヘン戦争図』など、誰もが教科書で見たことのある書物や地図、絵画はもちろん、思いがけない新たな「知」との出会いも待っています。 ※8月5日(月) 休館 ※7月19日(金)のみ10:00開場	076-262-3236
金沢	いしかわ赤レンガミュージアム 石川県立歴史博物館	常設展 「石川県の歴史と文化」	通年	石川県の旧石器時代から近代までを、考古・歴史・民俗・美術資料を使って、わかりやすく展示しています。	076-262-3236
金沢	石川県 銭屋五兵衛記念館・銭五の館	銭五児童絵画コンクール	令和6年7月2日(火) ～7月30日(火)	—	076-267-7744
金沢	石川県 銭屋五兵衛記念館・銭五の館	シャドー BOX 作品展	令和6年8月2日(金) ～8月31日(土)	—	076-267-7744
金沢	石川県 銭屋五兵衛記念館・銭五の館	大石明子 押し花アート作品展	令和6年9月2日(月) ～9月30日(月)	—	076-267-7744
金沢	石川県金沢港 大野からくり記念館	企画展 大野弁吉「一東視窮録」 を読む	令和6年6月6日(木) ～7月9日(火)	—	076-266-1311
金沢	石川県金沢港 大野からくり記念館	親子体験教室	①令和6年7月7日(日) ②令和6年7月21日(日) ③令和6年8月3日(土) ④令和6年8月4日(日) ⑤令和6年8月10日(日) ⑥令和6年8月17日(土) ⑦令和6年8月18日(日) ⑧令和6年9月8日(日)	①風鈴に金箔を貼り付けよう ②水族館を作ろう ③からくり貯金箱を作ろう ④組子でコースターを作ろう ⑤ぶるぶるモーターで動く車を作ろう ⑥からくり貯金箱を作ろう ⑦飛行塔を作ろう ⑧シゲちゃんのからくり箱を作ろう 時間：各10:00～ ※各教室は、それぞれ1ヶ月前から電話でのみ申込を受付します。(定員になり次第締切)	076-266-1311
金沢	石川県金沢港 大野からくり記念館	常設展	通年	金沢市大野町に住み活躍した幕末の科学技術者・からくり師大野弁吉の業績を紹介するとともに、近代技術のあけぼのを代表する「からくり」の世界を様々な展示。からくり仕掛けの謎解きパズルなどのコーナーを併設。	076-266-1311
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	企画展 「編む一手仕事の妙—」	令和6年5月17日(金) ～7月15日(月・祝) 9:00～17:00 (最終日は15:00終了)	古来より生活道具の材料として親しまれてきた竹や檜、籐、また和紙が原料の水引などは現在も連綿として使われ、様々な変化に富んだ作品を生み出しています。農作業に使用されてきた物から日常生活へ、更に芸術的な要素が加味されておしゃれな逸品へとカタチを変えてきたものもあります。本展では、竹工芸、檜細工、籐工芸、水引細工の作家たちが、材料の1本1本に真心を込めて編んだ作品の数々をご紹介します。想いが伝わる手仕事の妙をご堪能ください。 入場：有料 2F第4展示室	076-262-2020
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	企画展 「きもちとかたち」	令和6年5月17日(金) ～7月15日(月・祝) 9:00～17:00 (最終日は15:00終了)	本展は(公財)石川県デザインセンターが主催する「石川県デザインセンター選定商品事業」で昨年度選ばれた商品をご紹介します。これらは「いしかわの伝統と新しい感性」というコンセプトのもとに選ばれたもので、石川のものづくりの伝統を受け継ぎ、新しい生活を提案するデザイン性の優れた商品として普及し、新たな販路開拓を目指しています。企業や作家たちのアイデアや個性に溢れた作品をお楽しみください。 入場：無料 1Fギャラリー	076-262-2020
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	企画展 「動物がいっぱい—」	令和6年7月19日(金) ～8月19日(月) 9:00～17:00	大人も子供も楽しめる「動物がいっぱい—」。いろいろな顔で動物たちがお出迎えます。陶芸や金工、ガラスや染織、モビールの動物たちが楽しくにぎやかな世界を作ります。中には得体的に動物が出現するかも？作家たちの思い思いの動物が個性豊かなポーズと色彩で集まります。ホッとしたり、笑顔になったり、夏休みの動物王国を満喫してください。 入場：有料 大人(18歳以上260円、65歳以上210円) 小人(17歳以下100円) 未就学児無料 2F第4展示室 ※この期間のみ2F常設展、企画展は中学生以下無料	076-262-2020

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和6年度 夏

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	企画展 「工芸 Family2024」	令和6年7月19日(金) ～8月19日(月) 9:00～17:00	石川県の伝統工芸を、子供から大人まで家族みんなで体験し、楽しんでいただく企画展です。 伝統工芸士の方は勿論、幅広い工芸分野で活躍する若い作家の方々にも、親しみやすい工芸の魅力をご指導いただきます。石を彫るハンコ作りや我谷盆(わがたぼん)制作など新しい体験を含めて22の工芸体験をご用意しています。講師の方の作品展示・販売もあり、石川の伝統工芸をじっくり学ぶチャンスです。夏休みの思い出作りにもお役にください。 ※開催期間中休館日はありません。但し8/20は休館 1Fギャラリー 入場無料 ※体験は別途有料	076-262-2020
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	企画展 「これも九谷・あれも九谷・色々九谷」	令和6年8月23日(金) ～10月14日(月・祝) 9:00～17:00	石川県の伝統工芸品として真っ先に思い浮かべるのが「九谷焼」です。全国的にも海外にもつとに有名で、その特徴ある作風はもとより種類、量ともに他の工芸品を圧倒していると言っても過言ではありません。重鎮から若手作家まで新しい時代の進化した九谷焼のデザインや制作技術のご紹介をはじめ、他の業種とのコラボ製品などワクワクする「九谷の今」を伝えます。 入場：有料 大人(18歳以上260円、65歳以上210円) 小人(17歳以下100円) 未就学児無料 2F第4展示室 ※9月19日(木)は休館	076-262-2020
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	企画展 「装う工芸」	令和6年8月23日(金) ～10月14日(月・祝) 9:00～17:00	近年、伝統工芸は「装い」に幅広く進出して、大きな影響力を發揮しています。伝統の技を受け継ぎながら、更に改良と工夫を重ね、個性的なデザインやアイデアが多くの人に受け入れられています。本展では、九谷焼や加賀友禅、加賀象嵌や加賀一と言った石川の伝統工芸品を中心に、つまみ細工や染織、漆製品なども展示、販売します。 「装う」ことの意味や楽しみを工芸品からポジティブに感じていただけたら幸いです。 1Fギャラリー 入場無料 ※9月19日(木)は休館	076-262-2020
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	いつでも出来る工芸体験	通年 [受付] 9:00～11:00 13:30～16:00 ※5名様以上の場合は 事前にご予約ください。	石川の伝統工芸を気軽に体験していただけます。 ※入館料は別途必要。 ①繭細工 費用:400円 体験所要時間:30分 ②水引ポチ袋 費用:400円 体験所要時間:30分 ③組子のコースター 費用:1000円 体験所要時間:30分 ④太鼓の端材でつくるカスタネット 費用:600円 体験所要時間:30分	076-262-2020
金沢	石川県立美術館	企画展 「まるごと奈良博 -奈良国立美術館至高の 仏教美術コレクション-」	前期 令和6年7月6日(土) ～7月28日(日) 後期 令和6年7月31日(水) ～8月25日(日)	—	076-231-7580
金沢	石川県立美術館	コレクション展	令和6年7月6日(土) ～7月28日(日)	「歴代藩主の甲冑・陣羽織と加賀象嵌Ⅱ」 【前田育徳会尊經閣文庫分館】 「九谷焼」【古美術】※ 「優品選」【近現代絵画・彫刻】※ 「まるごと魅せます いしかわの工芸」【近現代工芸】※ ※の展覧会は7月31日(水)～8月25日(日)も継続して開催 会期中無休	076-231-7580
金沢	石川県立美術館	コレクション展	令和6年7月31日(水) ～8月25日(日)	「重要文化財 周文《四季山水図》と中国の絵画論 - 尊經閣文庫の漢籍から -」【前田育徳会尊經閣文庫分館】 「九谷焼」【古美術】 「優品選」【近現代絵画・彫刻】 「まるごと魅せます いしかわの工芸」【近現代工芸】 会期中無休	076-231-7580
金沢	石川県立美術館	コレクション展	令和6年8月31日(土) ～9月29日(日)	「茶道具と名物裂」【前田育徳会尊經閣文庫分館】 「茶道美術名品展」【古美術】 「金沢美大草創の三羽烏 - 鴨居玲と円地信二・村田省蔵 -」 【近現代絵画】 「いきもの発見!」【近現代工芸】 会期中無休	076-231-7580
金沢	石川県立美術館	企画展 「生誕130年 武井武雄展 ～幻想の世界へようこそ～」	令和6年9月7日(土) ～10月6日(日)	会期中無休	076-231-7580
金沢	泉鏡花記念館	企画展 「鏡花、福井の旅。」	令和6年5月31日(金) ～9月23日(月)	令和6年3月16日の北陸新幹線敦賀延伸を記念し、福井経由の鏡花の旅とゆかりの作品をご紹介します。 休館日：火曜日(祝日の場合は翌平日) ※開館状況につきましては、事前に公式HP等でご確認ください。	076-222-1025

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和6年度 夏

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
金沢	金沢市立中村記念美術館	企画展 「ふたつの愉しみ ～異国の器と日本の書～」	令和6年5月18日(土) ～7月21日(日)	流麗な筆跡でしたためた和歌や俳句、力強い堂々とした字の 禅語などの多彩な日本の書と、中国や朝鮮半島の染付や青磁 の器をお楽しみいただけます。 休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日)	076-221- 0751
金沢	金沢市立中村記念美術館	コレクション展 「工芸セレクションV 箱」	令和6年7月30日(火) ～9月29日(日)	所蔵品から、漆や木工などの「箱」形の作品を展示します。 休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日)	076-221- 0751
金沢	金沢蓄音器館	蓄音器の聴き比べ	通年 11:00～/14:00～/16:00～	エジソンの発明した蝋管式蓄音器をはじめ、大正から昭和初 期の日本製のものやイギリス・アメリカ製の高級大型蓄音器 を実際にお聴きいただけます。また、SPレコード曲の解説や、 ジャズ・クラシックコンサートなどのテーマ別鑑賞会も随時 開催しております。 (詳細は当館ホームページをご参照ください)	076-232- 3066
金沢	金沢ふるさと偉人館	館蔵品展 「いじんコレクション 大公開!!」	令和6年4月20日(土) ～8月25日(日)	常設展示以外にも、偉人館にはたくさんの偉人にまつわる資 料が収められています。多数の収蔵品の中から学芸員が「コ レ!!」と選んだ「いじんコレクション」を紹介します。	076-220- 2474
金沢	金沢ふるさと偉人館	館内クイズラリー「夏の陣」	令和6年7月20日(土) ～8月25日(日)	10問の偉人クイズに挑戦して、偉人博士の学位とオリジナル 缶バッジをゲットしよう!	076-220- 2474
金沢	金沢文芸館	五木寛之『青春の門』 第二部自立編 朗読会 (全8回)	令和6年7月14日(日) ・8月4日(日) ・9月8日(日) 14:00～15:00	小説『青春の門』自立編を朗読します。 朗 読：高輪 真知子(朗読小屋 浅野川倶楽部代表) 場 所：金沢文芸館3F 文芸フロア 参加費：入館料100円(高校生以下無料) 定 員：各回20名 申 込：電話	076-263- 2444
金沢	金沢文芸館	朗読ライブ 芥川がやってきた ～犀と龍の100年～	令和6年8月2日(金) 18:00～ (開場17:30・約60分)	出 演：戸丸 彰子(朗読) 場 所：金沢文芸館1F 交流サロン 参加費：500円(入館料含む) 定 員：30名 申 込：電話(7/3(水)受付開始)	076-263- 2444
金沢	金沢文芸館	朗読と笛と三味線で聞く 「五色の九谷」	令和6年8月3日(土) 18:30～ (開場18:00・約60分)	出 演：玉井 明日子(朗読)、藤舎 真衣(笛)、 千本 民枝(三味線) 場 所：金沢文芸館1F 交流サロン 参加費：500円(入館料含む) 定 員：30名 申 込：電話(7/3(水)受付開始)	076-263- 2444
金沢	金沢文芸館	ソプラノとオルガンのタベ ～こころのふるさとを 唄うX～	令和6年9月21日(土) 18:30～ (開場18:00・約60分)	日本人のこころにのこる日本内外のうたをソプラノとオルガ ンの演奏でお届けします。 出 演：直江 学美(ソプラノ)、黒瀬 恵(オルガン) 場 所：金沢文芸館1F 交流サロン 参加費：500円(入館料含む) 定 員：30名 申 込：電話(8/28(水)受付開始)	076-263- 2444
金沢	金沢湯涌夢二館	企画展 夢二の絵入新聞小説 「風のやうに」 －ストーリーのある 夢二式美人画－	令和6年4月27日(土) ～8月25日(日) 9:00～17:30 入館は17:00まで	本展覧会では、竹久夢二が大正13年に新聞連載した絵入小説 「風のやうに」を紹介。あわせて挿絵の類似作品も展示。挿絵 の各場面にあわせ、憂い顔で思案する女性や手や袖で顔を覆 う女性など夢二が好んだ女性の姿をはじめ、都会のカフェや 舞台上で歌い踊る役者の姿など近代的な娯楽を描いた作品も展 示します。	076-235- 1112
金沢	金沢湯涌夢二館	ギャラリートーク	令和6年7月6日(土) ・8月3日(土) ・9月7日(土)	原則、毎月第1土曜日開催 都合により日時が変更になる場合があります。	076-235- 1112
金沢	金沢湯涌夢二館	竹久夢二生誕140年・ 没後90年記念企画展 夢二式モデルルームへ ようこそ! －夢二好みの室内空間－ (仮)	令和6年8月31日(土) ～10月21日(月) 9:00～17:30 (入館は17:00まで)	金沢湯涌夢二館と千代田区の連携企画展として夢二が描いた 理想的な室内空間や夢二の愛用品を展示。	076-235- 1112
金沢	石川県金沢城・ 兼六園管理事務所	金沢城公園夜間開園	令和6年7月毎週土曜日、 7月5日(金)、14日(日) 8月毎週土曜日、 8月11日(日)～16日(金)、 9月毎週土曜日、 9月15日(日)、22日(日)	金沢城の夜の魅力を堪能できる夜間開園をお楽しみください。 開催時間：日没から午後9時まで 入 園 口：石川門口、玉泉院丸口、鼠多門口	076-234- 3800

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和6年度 夏

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
金沢	石川県金沢城・兼六園管理事務所	重要文化財の特別公開	令和6年 7月毎週土・日・祝日、 7月22日(月)～26日(金)、 29日(月)～31日(水)、 8月全日、 9月毎週土・日・祝日	普段は見ることのできない重要文化財の内部を特別公開します。 ※土蔵(鶴丸倉庫)は能登半島地震の影響により当面公開を行いません。	076-234-3800
金沢	石川県金沢城・兼六園管理事務所	城と庭のもてなし事業 「ひやくまんさん茶会」	令和6年8月3日(土) ①9:00～ ②10:30～ ③13:00～ ④14:30～	ひやくまんさんによるお出迎え、お抹茶体験の後にひやくまんさんと写真撮影会を行います。 定員：各回25名程度 費用：800円 申込方法：事前予約(FAX又は電話申込) 締切：各回定員に達し次第 玉泉庵 TEL・FAX 076-221-5008 電話での申込み 9:00～16:30	076-234-3800
金沢	鈴木大拙館	企画展 「2024・春 大拙と語る」	令和6年4月26日(金) ～7月21日(日)	—	076-221-8011
金沢	鈴木大拙館	企画展 「無心といふこと」	令和6年7月26日(金) ～9月29日(日)	講演記録をまとめた著作『無心といふこと』をテーマに、大拙の思想の重要なキーワードである「無心」を紹介する。	076-221-8011
金沢	鈴木大拙館	イベント 「朝・思索のすゝめ」	令和6年①7月28日(日) ②9月29日(日)	朝の特別なひとときを味わう「思索体験プログラム」 ①幸福編(電話申込：7/1(月)9:30～) ②路上編(電話申込：9/1(日)9:30～)	076-221-8011
金沢	徳田秋聲記念館	企画展 「レコオドと私 ～秋聲の聴いた音楽～」 vol.2	令和6年3月16日(土) ～7月20日(土) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	秋聲が好き、作品に描き込んだ音楽について紹介する企画展の第二弾です。豊竹呂昇の義太夫に始まり、松井須磨子、三浦環、田谷力三ら日本の俳優・歌手による歌曲、ジンバリストやガルドニラ海外の演奏家によるクラシックの名曲など。それらを迎れば、明治から昭和にかけ秋聲が体感した日本における西洋音楽受容の過程を部分的に追うことができます。著作のほか、秋聲愛用の蓄音器やSPレコードもまじえて展示します。	076-251-4300
金沢	徳田秋聲記念館	高浜虚子生誕150年記念企画展 「虚子と秋聲」	令和6年8月3日(土) ～11月4日(月・祝) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	作家・徳田秋聲の自然主義的出発点に置かれる中編小説「新世帯(あらじよたい)」(明治41年)は、この年「国民新聞」に入社した高浜虚子の指名により、同紙上に発表されました。結果的に師・尾崎紅葉没後の秋聲の方向性を決定づける名編となったことで、双方にとって印象深い作品となったようです。虚子もまた小説に傾倒していた時期であり、俳人として知られる虚子の小説作品とともに、ふたりの文学的交流をご紹介します。	076-251-4300
金沢	徳田秋聲記念館	徳田秋聲記念館 ギャラリートーク	令和6年8月10日(土) ・9月7日(土)	学芸員による企画展の展示解説を行います。 1日2回 11:00～/14:00～(各回40分程度)	076-251-4300
金沢	徳田秋聲記念館	金沢ナイトミュージアム 朗読会「大内旅宿」	令和6年9月22日(日) 18:00～19:30 (イベント参加者以外の方は17:00以降入館不可)	今年生誕150年を迎える俳人・高浜虚子。俳人として広く名を知られる虚子の残した小説「大内旅宿」ほか計3篇を朗読でご披露頂きます。 出演者：板倉 光隆(俳優、声優、ルーター、演出家) うえだ星子(声優、ルーター) 定員：30名 費用：1000円 申込：受付中	076-251-4300
金沢	前田土佐守家資料館	企画展 「行くも帰るも123里 ～前田土佐守家当主 江戸への旅～」	令和6年4月27日(土) ～7月7日(日)	—	076-233-1561
金沢	前田土佐守家資料館	企画展 「筆の跡—前田土佐守家 当主の書いた文字—」	令和6年7月13日(土) ～9月29日(日)	前田土佐守家歴代当主をはじめ、江戸時代の金沢の人々が「書いた文字」に注目した企画展。何が書いてあるかはもちろん、文字から読み取れる書き手の人柄などを紹介します。	076-233-1561
金沢	室生犀星記念館	企画展 「むかし、女、ありけり —犀星の王朝小説—」	令和6年3月2日(土) ～7月7日(日)	昭和15年に発表した「荻吹く歌」を皮切りに、戦中から戦後にかけて室生犀星は「伊勢物語」「大和物語」などの平安王朝文学に着想を得た小説を次々と発表し、犀星独特の王朝世界を繰り上げました。また晩年には舞台化・映画化もされた「舌を噛み切った女」や野間文芸賞を受賞した「かげろふの日記遺文」など、完成度の高い円熟した王朝文学を描きました。本展示では40編以上にのぼる犀星の王朝文学の世界を紹介します。	076-245-1108

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和6年度 夏

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
金沢	室生犀星記念館	企画展 「犬のあわれ、猫のあわれ …あるいは「宇宙の一部」」	令和6年7月13日(土) ～11月10日(日)	犀星の愛犬、愛猫を紹介するとともに、犀星にとって犬とは、猫とは、命とは何かを問う展示。あらゆる命を見つめ続けた犀星による、野生と文明のはざまに生きる彼らに向けたまなざしを追います。 犀星と共に暮らしたおよそ20匹の犬や猫たちが、小説やエッセイ、日記、写真などから、かわいいイラストとともによみがえります。	076-245-1108
金沢	室生犀星記念館	金沢ナイトミュージアム 「夏のたそがれコンサート」	令和6年8月3日(土) 18:00～19:00 (開場17:45)	出演：神谷 紘実氏(マリンバ) 田島 睦子氏(ピアノ) 場所：室生犀星記念館 参加費：500円 定員：40名(要電話予約・先着順) 受付中 受付：室生犀星記念館 076-245-1108	076-245-1108
金沢	加賀本多博物館	コレクション展示 「武士の装い・夏」	令和6年6月14日(金) ～9月3日(火)	江戸時代の武士の服装は、身分や家柄、季節や場面に応じて厳しく定められていました。 本展では加賀藩主前田家から拝領した袴(かみしも)や羽織をはじめ、子供の着物から上級武士の最上位の礼装であった束帯(そくたい)・衣冠(いかん)姿で用いる品々まで、加賀本多家伝来の衣装をご紹介します。	076-261-0500
金沢	金沢くらしの博物館	企画展 「ぼくのわたしのコレクション」	令和6年6月8日(土) ～8月25日(日) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	世の中には色々な「コレクション」がありますが、今回紹介するのはごく普通の人が集めたものです。きっと誰もが集めたりしていたけれど、博物館までやってきたものはごく一部です。けれども時代を感じさせる貴重な資料でもあります。そんな小さなコレクションを多数展示します。集めた人の思いに共感していただければ幸いです。 ※休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)	076-222-5740
金沢	金沢くらしの博物館	特別展 「金沢の女学生」	令和6年8月31日(土) ～11月24日(日) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	明治～昭和を中心に女学校などの移り変わりや、当時の女学生の生活などを紹介する予定です。 ※休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)	076-222-5740
金沢	谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館	開館5周年記念特別展 「谷口吉郎の「金沢診断」 —伝統と創造の まちづくり—」	令和6年6月23日(日) ～12月1日(日) 9:30～17:00 (観覧受付は16:30)	金沢出身の建築家・谷口吉郎が中心となって行われた「金沢診断」をメインテーマとして、この診断が戦後の金沢にどのような影響を与え、まちづくりのターニングポイントになったのかを紹介いたします。	076-247-3031
金沢	谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館	ギャラリートーク開催!	令和6年7月13日(土) ・8月3日(土) ・9月7日(土) 14:00～15:00	学芸員が企画展示 開館5周年記念特別展「谷口吉郎の「金沢診断」—伝統と創造のまちづくり—」と常設展示について解説を行います。	076-247-3031
金沢	金沢湯涌江戸村	わくわくデー	令和6年7月8日(月) ・8月8日(木)・9日(金) ・9月8日(日)・9日(月)	来園者の皆様に当園のポストカードプレゼント!!	076-235-1267
金沢	金沢湯涌江戸村	風鈴展	令和6年7月10日(水) ～8月23日(金) ※最終日は15時まで	あなたの好きな音色はどれですか? 展示では全国各地の風鈴を飾ります。かたちや素材で異なる音色を楽しみながら、心地よい風鈴を探してみてください。 【展示会場】旧石倉家	076-235-1267
金沢	金沢湯涌江戸村	「一針、一張り、一針」 プロジェクト	令和6年7月20日(土) ～8月17日(土) ※2日間 10:00～17:00 (途中昼休憩あり)	和傘づくりの作業の実演と体験会です。 和傘ができてあがるまでは、いくつもの工程がありますが、そのなかで糸と針を使う「つなぎ」と「かがり」、そして和紙を張る「張り」のいずれかの作業(体験時の進捗による)を体験できます。 職人による実演もありますので見学だけでも可能です。職人による実演もありますので見学だけでも可能です。 【所要時間】5～10分程度 【申込】不要	076-235-1267
金沢	金沢湯涌江戸村	畳縁の小物づくり	令和6年7月28日(日) ～8月11日(日) ※2日間 10:00～16:00 (途中昼休憩あり)	畳の縁や畳ごぎを使ってヘアゴムやコースターを作ろう 【場所】旧山川家 【参加費】ヘアゴム・マグネット：小300円 大400円 畳コースター：小300円 大400円 【講師】吉本 隆史(吉本畳店) 【製作時間】5～10分程度 【申込】不要	076-235-1267
金沢	金沢湯涌江戸村	風鈴づくりワークショップ	令和6年8月3日(土) ①10:00～11:00 ②14:00～15:00	ガラスの風鈴に好きな絵や色を塗って、自分だけのオリジナル風鈴で夏を楽しもう。 【場所】旧園田家 【参加費】1000円(別途入園料金) 【定員】各回15名(要申込・先着順) 【募集期間】7月10日(水)10:00～7月27日(土) 【申込先】電話(076-235-1267)	076-235-1267

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和6年度 夏

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
金沢	金沢湯涌江戸村	鉄砲隊演武	令和6年9月8日(日) ①11:00～ ②14:00～ (各回30分程度)	迫力満点。火縄銃の仕組みや迫力を体感しよう! 【場 所】旧山川家	076-235-1267
金沢	武家屋敷 寺島蔵人邸	夏季展 「寺島家伝来の名品」	令和6年6月26日(水) ～9月30日(月) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	—	076-224-2789
金沢	武家屋敷 寺島蔵人邸	寺島蔵人塾 民俗学学習講座 「金沢の白山信仰」	令和6年7月7日(日) 13:30～15:00	金沢の白山信仰は、寺町伏見寺に泰澄の弟子方道仙人と芋掘藤五郎が兄弟との縁起があり、古く大野湊神社は佐那武白山社といい海人に信仰された。 元禄頃、江戸で真言僧宝代坊が尾添の白山秘仏・秘宝のご開帳を企画し賑わした。 講 師：小林 忠雄(石川県文化財保護審議会民俗部会長) 会 場：金沢市近江町交流プラザ 4F 集会室 金沢市青草町88 参加費：500円(寺島蔵人邸の入館料含む) 定 員：45名 申 込：6月5日(水)より電話受付 先着順(申し込みは寺島蔵人邸へ)	076-224-2789
金沢	石川県西田幾多郎 記念哲学館	企画展 「図書館社会教育の実践者 —西田幾多郎の弟子、 中田邦造—」	令和6年3月26日(火) ～9月29日(日)	京都帝国大学で西田幾多郎から哲学を学び、西田の故郷・石川県で県立図書館長になった中田邦造(なかだ・くにぞう/1897-1956)。農村部の青少年を対象に読書学級や青少年文庫を立ち上げ、郷土資料の保存に注力するなど、図書館社会教育の実践者として、日本の図書館界に大きな功績を残しました。西田幾多郎との関係性を中心に、その足跡をたどります。	076-283-6600
金沢	内灘町歴史民俗資料館 「風と砂の館」	夏季企画展 「海あり! 潟あり! うちなだの魚・漁・魚 (ぎょぎょぎょ)展」	令和6年7月24日(水) ～10月21日(月)	海と潟とに挟まれた内灘町は、かつて漁業従事者が約80%という漁業の町でした。北は北海道、南は九州といった全国各地への出稼ぎ漁業のほか、昔から地引き網や潟漁が日常に行われていました。しかし、今現在は漁業の町の面影はほとんど残っていません。 今回は、かつて内灘の海や潟に生息していた魚の標本や、漁に使われていた漁具類、当時の町内の写真パネルを展示し、内灘と海・潟の繋がりをや暮らしぶりを紹介します。	076-286-1189
〈加賀地域〉					
加賀	いしかわ動物園	開園25周年記念特別展 (第一部) 「～もう一度会いたい あのコ～」	令和6年5月22日(水) ～7月31日(水)	カバの「デカ」やチンパンジーの「イチロー」「メロン」など、お星さまになった当園の名物動物や、コビトカバの「ミライ」やグレベシマウマの「ココロ」など、当園で生まれて他園に旅立った動物たちを振り返ります。 動物学習センター	0761-51-8500
加賀	加賀 伝統工芸村 ゆのくにの森	アンブレラスカイ	令和6年3月1日(金) ～11月30日(土)	恒例のアンブレラスカイを2024年も開催します。 晴れた日の午前中がおすすめです。	0761-65-3456
加賀	小松市立本陣記念美術館	企画展 「うるわし・うるわしい の美術」	令和6年6月15日(土) ～9月23日(月・祝)	“うるわしい”には、実は様々な意味があります。5つの意味をキーワードに、小松市所蔵美術品を紹介します。 休館日：月曜日	0761-22-3384
加賀	小松市立宮本三郎美術館	宮本三郎没後50年特別展 「宮本三郎と関西美術院 —京都洋画の過渡期—」	令和6年6月15日(土) ～8月25日(日)	京都洋画の黎明期に活躍した浅井忠と鹿子木孟郎の作品を紹介し、黒田重太郎と宮本三郎の作品を二科会、二紀会と関連づけながら展示します。宮本を「京都」の文脈に照らし合わせることで、新たな宮本像を紹介します。	0761-20-3600
加賀	小松市立宮本三郎美術館	学芸員による ギャラリートーク	令和6年6月15日(土) ・7月20日(土) ・8月17日(土)	各回11:00～12:00(60分)	0761-20-3600
加賀	小松市立宮本三郎美術館	いくつかの言葉× いくつかの視点 Some words × Some perspectives	令和6年8月11日(日) 13:00～16:00	特別展に関連するトークイベントを開催します。「講演」と「語らい」の構成をとり、特別展とりわけ宮本三郎をさまざまな視点から捉えることを目的とします。 ※要申込	0761-20-3600
加賀	小松市立宮本三郎美術館	企画展 「宮本三郎のやきもの」	令和6年9月7日(土) ～12月8日(日)	1950年代後半からはじまった民藝ブームを背景に、1954年頃、宮本三郎は大甕陶苑(茨城県日立市)や九谷焼窯元(石川県)で陶磁器の制作をしました。本展では、宮本の陶磁器や関連する窯元作品を、絵画作品とともに紹介します。	0761-20-3600
加賀	小松市立錦窯展示館	テーマ展示 「緑遊」	令和6年6月8日(土) ～9月23日(月・祝)	緑が映える夏の町家の雰囲気とともに、歴代徳田八十吉の名品をお楽しみください。 主な展示物： 三代徳田八十吉 耀彩大皿「緑遊」 初代徳田八十吉 古九谷写意台鉢 二代徳田八十吉 涌象華瓶	0761-23-2668

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和6年度 夏

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
加賀	サイエンスヒルズこまつ	巡回展示 「まんが de ひもとく生命 科学のいま ドッキン! いのちの不思議調査隊」	令和6年7月13日(土) ～8月31日(土) 9:30～18:00	「もし人間を人工的に冬眠させることができたなら?」「マンモスは復活できる?」「カブトムシのツノの形はどうやってできる?」「コウモリの”音で見る”能力って?」そんな疑問を切り口に、「人工冬眠」、「マンモス復活」、「変身!～形と模様の不思議」、「音で”見る”世界」の4つの調査を紹介します。 申込不要	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	小松市内小中学校 自由研究優秀作品展	令和6年7月20日(土) ～8月11日(日) 9:30～17:00	自由研究のまとめ方などの参考になります。ぜひ手に取ってご覧ください。	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	自由研究相談	令和6年7月20日(土) ・21日(日) ・8月10日(土) ・11日(日)	自由研究に取り組んでいる、あるいはこれからやってみようと思っている小中学生を、ヒルズは力いっぱい応援します。7/21のみ公立小松大学の先生が相談に乗ってくれます。時間内ならいつでも相談に乗ります。 ①10:00～12:00、②13:30～15:30	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	講演会 「南極のみりよく」	令和6年7月21日(日) 11:00～12:00	地球上で最も寒く、強風が吹き荒れる過酷な環境に人はなぜ挑み続けるのでしょうか。南極地域観測隊長がこれまでの経験を振り返りながらお話しします。 事前申込・先着順 200人	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	KAPLA®で アート創作を学ぼう!	令和6年8月3日(土) ～8月4日(日)	カブラジャパンインストラクター指導によるイベントです。作品を作るポイントを習得して、全国 KAPLA® 大会に応募しよう! 時 間 : ①10:15～ ②13:15～ ③15:30～ 各60分 定 員 : 各回40名 6歳以上 事前申込・先着順	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	科学家狂楽・科学家ちきん による 「メイド喫茶で科学する」 サイエンスショー	令和6年8月3日(土) ～8月4日(日)	イベントの簡単な概要 全国でサイエンスショーを実施している、関西のお笑いをも科学と一緒に届けようベテラン先生によるサイエンスショーを楽しみませんか。 時 間 : ①11:30～12:10 ②14:40～15:20 定 員 : 各回100名 参加費 : 100円 当日受付・先着順	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	全国 KAPLA® 大会に 応募しよう!	令和6年8月5日(月) ～9月22日(日)	同じサイズの木の板(KAPLA®)を使って、全国 KAPLA® 大会に応募してみませんか。 時 間 : ①9:30～11:30 ②14:00～16:30 定 員 : 各1組(どなたでも) 事前申込・先着順 ※8/10～18のお盆休み等の期間、休館日は除く	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	スターウォッチング スピカ食を見逃すな!	令和6年8月10日(土) 20:00～21:00	おとめ座の一等星スピカが月に隠される「星食」という現象が見られます。望遠鏡をのぞいて観察してみませんか。 無料 時間内どなたでも	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	ヒルズ協カイイベント あそべ～る水族館 & いきもの道場 & 水族館自由研究	令和6年8月10日(土) ～8月16日(金) 9:30～17:00	水辺の生き物たちに触れられる移動型水族館です。生き物について学んだり、自由研究ワークショップも同時開催します。入場料:3歳以上500円(別途費用発生するメニュー有) 当日受付・先着順のものと事前申込・先着順のものがあります。	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	実験で楽しむ銀河鉄道の夜	令和6年8月25日(日) 10:10～11:30	宮沢賢治の代表作「銀河鉄道の夜」に描かれる科学的表現を実験を通して体験してみましよう。 定 員 : 100名 参加費 : 大人500円 3歳以上18歳以下 250円 事前申込・先着順	0761-22-8610
加賀	日本自動車博物館	日産自動車株式会社 創立90周年 企画展 「挑戦の軌跡」	令和6年3月16日(土) ～12月24日(火)	令和5年12月26日に日産自動車株式会社は創立90周年を迎えました。 話題性のある日産車を会場に集め、「挑戦の軌跡」と題して展示いたします。	0761-43-4343
加賀	石川県立尾小屋鉱山資料館	常設展	令和6年9月8日(日) まで	「石川県立尾小屋鉱山資料館」では、尾小屋鉱山の歴史、技術、くらし、尾小屋で採れた鉱物の標本などを展示しています。「尾小屋メインロード」は実際に使われていた坑道を利用したもので、採鉱や運搬の様子などの再現しており、鉱山稼働当時の坑道内の様子を肌で感じることができます。 ※9月9日(月)～13日(金)は臨時休館	0761-67-1122

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和6年度 夏

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
加賀	石川県立尾小屋鉱山資料館	尾小屋鉱山イベントデー	令和6年7月28日(日)	①マインロード トロッコ体験乗車会 時間：10:00～12:00 / 13:00～15:00 「尾小屋マインロード」内を鉱山電車(= トロッコ)に乗車して見学します。尾小屋鉱山資料館に入館の方に整理券を配布します。 ②汽ボツボ汽車展示館 「キハ3と鉱山電車(= トロッコ) 体験乗車会」 時間：キハ3…10:00/11:00/12:00/13:00/14:00/15:00 鉱山電車(= トロッコ)…随時運転 キハ3と鉱山電車(= トロッコ)に乗車できます。小さいお子さんから年配の方まで、どなたでも無料で参加できます。 ③カラミ見学会 10時～11時。参加無料 NPO 法人の案内で尾小屋の町を歩いて見学します。	0761-67-1122
加賀	石川県立尾小屋鉱山資料館	尾小屋鉱山イベントデー	令和6年8月24日(土)	①マインロード トロッコ体験乗車会 ②汽ボツボ汽車展示館「鉱山電車(= トロッコ) 車体験乗車会」 鉱山電車(= トロッコ)に乗車できます。小さいお子さんから年配の方まで、どなたでも無料で参加できます。 キハ3の運行はお休みです。 ③カラミ見学会 ※①③は7月28日のイベントと同じ内容となります。	0761-67-1122
加賀	石川県立尾小屋鉱山資料館	企画展 「横山家寄贈資料より 解明かされた明治期の 尾小屋鉱山の姿(仮題)」	令和6年9月14日(土) ～11月30日(土) 9:00～17:00	尾小屋鉱山を経営した横山家16代当主より大切に保存されてきた横山家の鉱山経営に係る資料が一括で寄贈されました。これらの史料から明らかになった、明治時代の尾小屋鉱山の姿をご紹介します。 会場 尾小屋鉱山資料館 2階展示室	0761-67-1122
加賀	石川県九谷焼美術館	巡回展 第47回伝統九谷焼工芸展・ 選抜加賀展	令和6年5月18日(土) ～7月28日(日)	石川県指定無形文化財保持団体「九谷焼技術保存会」主催の現代九谷の公募展	0761-72-7466
加賀	石川県九谷焼美術館	特別展 「開業200年記念吉田屋窯」	令和6年9月28日(土) ～12月15日(日)	吉田屋窯の開業200年を記念して、これまでに一般公開されていない吉田屋窯の名品を厳選して披露する。これまで未確認だった吉田屋窯の開業時期が特定できる資料を初公開する。展覧図録も刊行する。	0761-72-7466
加賀	加賀市美術館	常設展 「いまよみがえる 加賀江沼の美術」	通年	当館の所蔵品を中心に、選りすぐりの逸品を展示。郷土ゆかりの作家たちの作品と魅力を紹介します。	0761-72-8787
加賀	中谷宇吉郎 雪の科学館	「北大低温研×雪の科学館 特別レクチャーシリーズ 科学の心をさがす旅 Vol. 2」	令和6年7月27日(土) 10:30～12:20	北大低温研の教授をお招きして、低温科学の最先端の研究成果を紹介していただきます。	0761-75-3323
加賀	魯山人寓居跡 いろは草庵	魯山人の仕事 ―筆致の美―	令和6年4月1日(月) ～10月22日(火)	自然を師とし、優れた古陶磁を益友とした魯山人が目指したのは、日々の暮らしに美があることでした。美の探求こそが、制作の原動力になっていました。魯山人の芸術は書が原点であり、基礎になっています。時に鋭く、時に大らかに心のままに描かれた線は、魯山人の当意妙即を表しているようです。 ※会期中に展示替えがございます。	0761-77-7111
〈白山地域〉					
白山	石川県ふれあい昆虫館	企画展 「チョウの秘密」	令和6年6月19日(水) ～11月18日(月)	石川県のチョウ全種を100枚以上の写真や標本で紹介いたします。チョウの成長や幼虫の内部構造についてもパネルや実物で解説します。	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	「カブトの森」	令和6年7月5日(金) ～8月末頃まで(予定)	野外網室内のカブトムシと自由にふれあえます。(カブトムシが元気な間の開催となります)	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	季節展示 「世界のカブトムシ・ クワガタムシ」	令和6年7月12日(金) ～8月30日(金)	ヘラクレスオオカブトと一緒に写真が撮れるイベントや生きたカブト・クワガタの展示を行います。土日祝とお盆限定で、展示中のカブト・クワガタにさわられるイベントもあります。	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	「世界のカブクワ ふれあい展示」 金沢工業大学むしの会との コラボ企画	令和6年8月31日(土) ～9月1日(日)	「むしの会」が飼育している40種以上のカブト・クワガタを見て、さわることができる貴重な二日間です。図鑑にもあまり載っていないレア種も見られます!	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	季節展示 「ごん虫おもしろ運動会」	令和6年9月14日(土) ～10月20日(日) 期間中の土日祝開催	バッタのジャンプ大会ほか、生きた虫たちの手に汗握る運動会を、職員の楽しい解説に乗せて行います。	076-272-3417

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和6年度 夏

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
白山	石川県立白山ろく民俗資料館	絵画展 「白峰の原風景 ～白峰の風景編～」	令和6年7月20日(土) ～9月1日(日) 9:00～16:00	白峰の住民であった故 加藤 継満津氏が、昭和初期ごろの白峰の建物や人々の生活の様子、使っていた民具などを、晩年に思いだしながら描いたものです。色えんぴつで丁寧に分かりやすく描かれており、きつどの年代の方も懐かしさを感じる絵画です。 定休日：木曜日	076-259-2665
白山	千代女の里俳句館	企画展 「俳句と写真展 —ときめき—」	令和6年6月8日(土) ～8月4日(日) 9:00～17:00 (入室は16:30まで)	写真と俳句を組み合わせた写真俳句作品を展示します。 休館日/月曜日(祝日の場合は翌平日)	076-276-0819
白山	千代女の里俳句館	加賀の千代女没後250年祭 開催事業 企画展 「加賀の千代女の世界 —自然へのまなざし—」	令和6年9月7日(土) ～10月20日(日) 9:00～17:00 (入室は16:30まで)	千代女直筆の俳諧作品などの展示を通して、その人となりに迫ります。 休館日/月曜日(祝日の場合は翌平日)	076-276-0819
白山	白山市立 鳥越一向一揆歴史館	企画展 「鉄砲と一向一揆 —出土物は語る—」	令和6年7月13日(土) ～9月16日(月・祝)	元亀元年(1570)から戦われた大坂本願寺合戦では両軍ともに数千挺の鉄砲を動員したといわれる。重ねられた「鳥越城跡」発掘調査によって多種多様の発掘物が出土している。中でも大量に出土した鉄砲玉は実践で使用されたことを物語る。	076-254-8020
白山	白山市立博物館	企画展 「街道をめぐる - 湊廻り往来と北国街道 -」	令和6年5月17日(金) ～7月6日(土)	白山市内には北国街道(上街道)がとおり、手取川増水時には、迂回路として湊廻り往来が利用されました。多くの人々が行き交い賑わいを見せた江戸時代の街道や宿場、往来をめぐる資料を展示します。 1階 特別展示室	076-275-8922
白山	白山市立博物館	企画展 「石川中央都市圏歴史 資料展 - 江戸時代編 -」	令和6年7月19日(金) ～8月25日(日)	白山市・金沢市・かほく市・野々市市・津幡町・内灘町が所蔵する江戸時代の資料や陶磁器等を展示。同期間中には、夏休み特別展示として、「遺跡から発見された道具展」も開催します。 1階 特別展示室	076-275-8922
白山	白山市立 松任中川一政記念美術館	2024夏季テーマ展 「中川一政の向日葵 - フォルムとムーヴマン -」	令和6年5月28日(火) ～9月1日(日)	中川一政の〈向日葵〉作品から、彼が表現したムーヴマン(感動)を紹介します。	076-275-7532
白山	白山市立 松任中川一政記念美術館	2024秋季テーマ展 「中川一政 書と陶芸の世界 - 画家の余技を超えて -」	令和6年9月7日(土) ～11月24日(日)	中川一政が晩年精力的に取り組んだ書と陶芸に注目します。	076-275-7532

